株主のみなさまへ

2025年12月期 中間報告書
（2025年1月1日～2025年6月30日）

東証プライム市場　証券コード：2579

IR・投資家情報サイト
コカ・コーラ BJH IR
https://www.ccbj-holdings.com/ir/

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社

平素より格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。上期（2025年1月1日～6月30日）の経営概況や新中期経営計画「Vision 2030」などについてご報告いたします。

上期の総括および通期の見通し

当社は、2025年を「利益成長と基盤強化を両立させる年」と位置づけ、トップライン成長戦略や変革の主要施策を着実に実行することにより、これまでの増益トレンドを維持しつつ、将来にわたって安定的に利益を創出できる強固な成長基盤の構築を図ってまいりました。その結果、上期の売上収益は前年同期比1.6％増収の4,179億円となり、事業利益は前年同期と比べ43億円増益の15億円と、計画を上回って進捗しております。親会社の所有者に帰属する中間利益につきましては、ペンディング事業において、将来の最適な資本配分を実現するために固定資産の再評価を実施し、キャッシュアウトをともなわない減損損失を計上したことなどにより、前年同期と比べ656億円減益の659億円の損失となりました。しかしながら、ペンディング事業の重要性は変わらず、早期の収益性改善を図ってまいります。また、この減損損失計上の影響等を織り込み、通期業績予想を修正いたしました。通期の事業利益につきましては、上期の増益トレンドを加速させ、当初計画を15％上回る、前期比110億円増益の230億円を目指してまいります。

新中期経営計画「Vision 2030」を発表

現在進行中の中期経営計画「Vision 2028」を上方修正し、株主価値のさらなる増大を目指した新中期経営計画「Vision 2030」をスタートさせることを決定いたしました。新たな要素として、長期的な成長計画の共同策定を含めた日本コカ・コーラ㈱とのさらなる協業や、説明責任を明確にした複数のビジネスユニットによる事業運営、ペンディング事業における利益基盤の再構築および世界最大の小売業者のマインドセットでの運営、当社史上最大規模の株主還元などを計画に織り込んでおります。2030年に、過去最高の約2倍となる事業利益800億円以上、資本コストの約2倍となるROIC（投下資本利益率）10％以上といった意欲的な目標の達成を目指してまいります。

当社は、「Vision 2028」を発表した2023年以降、業績と変革の両面において、大きな成果を残してまいりました。これらの成果や学びから、今後の事業運営への前向きな見通しが強まっており、このことが、より高い目標を設定する自信につながっております。「Vision 2030」の達成に力強くコミットし、株主価値のさらなる増大を実現してまいります。

株主還元および配当について

2025年12月期の配当につきましては、累進配当の方針に基づき、1株当たり、中間配当金を28円、期末配当金を29円（予定）とし、年間では前期比4円増配の57円を見込んでおります。また、現在進行中の300億円を上限とした自己株式取得を予定どおり実施するとともに、2025年11月から新たに300億円を上限とした追加の自己株式取得を実施する旨を発表いたしました。「Vision 2030」では、2030年までの累計1,500億円の自己株式取得や、2030年の1株当たり配当金140～150円といった意欲的な株主還元目標を掲げており、今後も、株主価値増大に資するさまざまな取り組みを行ってまいります。

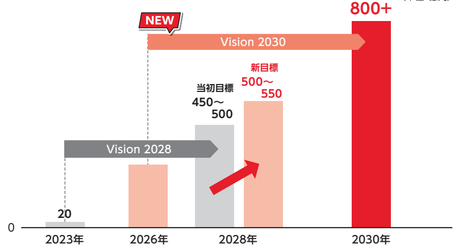
株主のみなさまにおかれましては、引き続き、当社へのご理解と長きにわたるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長
カリン・ドラガン

株主価値のさらなる増大を目指した新たな中期経営計画「Vision 2030」を発表

（対象期間：2026年～2030年）

■中期経営計画上方修正の概要（事業利益）



2030年 主要目標	
売上収益	1兆円以上　年平均成長率 +2～3%
販売数量	年平均成長率 +0.5～1%
事業利益（事業利益率）	800億円以上（事業利益率 8%以上）
変革効果	300～350億円
ROIC	10%以上
1株当たり配当金	140～150円
自己株式取得	累計1,500億円

Vision 2030：収益性と資本効率のさらなる向上を目指す

業績の透明性を高め説明責任を明確にしたビジネスユニットごとに、市場実行力を高め、収益性を改善することで、統一された全社目標の達成を目指す

ペンディング
- ビジネス全体を見直し、利益創出基盤を再構築。収益性・資産効率の改善に注力。
- データの活用力を高め、競争力再強化に向けた戦略を実行。
- デジタルを駆使した変革を継続。

OTC（手売り）
- 成長機会を見極めたトップライン成長戦略を実行。
- ROI重視でマーケティング投資を実行。
- キーカスタマーとさらなる連携強化。

フードサービス
- 飲用機会拡大に向け、カスタマーへの価値提案を強化。
- 成長業態へのアプローチを強化。
- 収益性を意識し機材・品揃えを最適化。

サプライチェーン
強固なサプライチェーン基盤の活用とさらなる効率化の推進

バックオフィス・IT
さらなるデータドリブン経営の実現に向け、全社横断でDXを推進

ESG/人的資本/財務基盤　**持続可能なビジネスを支える基盤の強化**

詳しくは「2026年～2030年 中期経営計画」の資料をご覧ください。　https://www.ccbj-holdings.com/pdf/irinfo/247_3.pdf

IRツールのご紹介

決算短信や有価証券報告書等の開示資料、決算説明会のプレゼンテーション（資料およびウェブキャストアーカイブ）、統合報告書等のIRコミュニケーションツールなど、豊富な IR情報を掲載しています。

詳しくは当社ウェブサイトの「IR・投資家情報」をご覧ください。
https://www.ccbj-holdings.com/ir/

統合報告書2025はこちらをご覧ください。
https://www.ccbj-holdings.com/ir/library/annual.php

News Release

当社のニュースリリースはこちらをご覧ください。

会社概要・株式情報（2025年6月30日現在）

■会社概要

商号	コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社 Coca-Cola Bottlers Japan Holdings Inc.
本社所在地	東京都港区赤坂九丁目7番1号 ミッドタウン・タワー
設立	1960年12月20日
資本金	152億3千2百万円
連結従業員数	12,967名
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場 証券コード：2579
発行可能株式総数	500,000千株
発行済株式総数	183,269千株（議決権総数：1,730,122個）
株主数	83,916名（自己株式を除く議決権を有する株主数：68,195名）
1単元の株式数	100株

■取締役

代表取締役社長 カリン・ドラガン	代表取締役副社長 CFO ビヨン・イヴァル・ウルゲネス	社外取締役 独立役員 和田 浩子
社外取締役 谷村 広和	社外取締役 独立役員 行徳 セルソ	社外取締役（監査等委員） スティシー・アプター
社外取締役（監査等委員）独立役員 濵田 奈巳	社外取締役（監査等委員） サンケット・レイ	社外取締役（監査等委員）独立役員 佐伯 里歌

■株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会：毎年12月31日 期末配当金：毎年12月31日 中間配当金：毎年6月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部

■株式の状況（1単元：100株）

■大株主一覧

株主名	持株数（単元）	議決権比率（%）
日本コカ・コーラ株式会社	279,561	16.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	174,898	10.11
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	53,103	3.07
公益財団法人市村清新技術財団	52,947	3.06
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	47,384	2.74
株式会社千秋社	40,884	2.36
コカ・コーラ ホールディングズ・ウエストジャパン・インク	40,749	2.36
薩摩酒造株式会社	39,479	2.28
三菱重工機械システム株式会社	39,121	2.26
JPモルガン証券株式会社	31,850	1.84

■所有者別状況（議決権の構成比）

区分	株主数（名）	持株数（単元）	議決権比率（%）
金融機関	35	304,464	17.60
証券会社	33	82,535	4.77
その他国内法人	670	595,796	34.44
外国法人等	577	503,199	29.08
個人その他	66,880	244,128	14.11

（注1）上記の「大株主一覧」および「所有者別状況」は、当社保有の自己株式95,508単元を除いて算出・表示しています。なお、当該自己株式には役員報酬BIP信託および株式付与ESOP信託が保有する当社株式は含まれておりません。
（注2）ザ コカ・コーラ カンパニーが日本コカ・コーラ㈱およびコカ・コーラ ホールディングズ・ウエストジャパン・インク等子会社を通じて19.49%を保有しています。

■公告の方法
電子公告により、当社ウェブサイトに掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
当社ウェブサイト（電子公告）：
https://www.ccbj-holdings.com/corporate/public_notice/

詳しくは当社ウェブサイトの「株式に関するお手続き」をご覧ください。
https://www.ccbj-holdings.com/ir/stockholder/procedure.php

ハッピーなひとときを、ボトルから。
We bottle happy moments.

コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス株式会社
〒107-6211 東京都港区赤坂九丁目7番1号　ミッドタウン・タワー

UD FONT

新製品・キャンペーンの紹介

炭酸

「コカ・コーラ」×「カラアゲ」の最強タッグ「コークとチキンでコチる」キャンペーンを開始

▶「コカ・コーラ」と「カラアゲ」の完璧な組み合わせの魅力を広めるキャンペーンを実施。対象製品を購入いただくと、「コカ・コーラ」と「カラアゲ」を満喫する食べ比べセットや人気調理家電などが当たるプレゼントキャンペーンなどを実施しました。

コーヒー

「ジョージア」の新キャンペーンを開始。PETボトルコーヒー3製品が新登場

▶ 新キャンペーン「ジョージアで、私の今日が動きだす。」を実施。「ジョージア」公式LINEアカウントの開設や、「ジョージア」と人気歌手のコラボグッズが当たるキャンペーンなどを展開。
▶ 新キャンペーンにあわせ、「ジョージア カフェラテ」、「ジョージア ブラック」、「ジョージア 深煎りプレッソ」が新登場。

茶系

濃い味のバランスを見極めた「綾鷹 濃い緑茶」をフルリニューアル

▶ BMIが高めの方の内臓脂肪と皮下脂肪を減らす機能があることが報告されている茶カテキン入り機能性緑茶。通常の「綾鷹」製品の2倍の量の抹茶を使用し、「綾鷹」の特長であるうまみを引き立たせながら、味覚設計を進化。
▶ 仕事中や食事どき、リラックスタイムなど、さまざまなシーンでお楽しみいただけます。

「紅茶花伝 無糖 アールグレイアイスティー」を発売

▶「厳選素材とおいしいひと手間」にこだわった「紅茶花伝」から、無糖ストレートティーが新登場。
▶ 厳しい品質基準を満たした指定農園の手摘みセイロン茶葉100%使用で、茶葉本来の自然な味わいと、ベルガモットの柑橘系のすっきりとした香りにより爽やかさを実現。

Topics

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に参画

大阪・関西万博では、会場内での飲料提供に加え、シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」への協賛や、富士電機㈱と世界で初めて開発した※「水素カートリッジ式発電自販機」の展開、ロイヤルホールディングス㈱との「ラウンジ&ダイニング」の協働出店など、さまざまな取り組みを実施しています。

※富士電機株式会社調べ

シグネチャーパビリオン「いのちめぐる冒険」

水素カートリッジ式発電自販機

ラウンジ&ダイニング

©EXPO 2025

CDP「水セキュリティAリスト（最高評価）」に2年連続で選定

国際的な非営利団体CDPが実施した2024年度の企業のサステナビリティ調査において、「水セキュリティ」の分野で最高評価の「Aリスト」企業に選定されました。当社は、地域社会と連携した水資源保全活動の実施など、さまざまな活動に取り組んでいます。

コカ・コーラ「森に学ぼう」プロジェクト

詳しくはこちら

LGBTQ+への理解促進キャンペーンを実施

6月の「プライド月間※」にあわせ、当社は㈱ファミリーマートと連携し、東京都内のファミリーマート店舗にて対象製品を購入した方へ、オリジナルステッカーをプレゼントするキャンペーンを実施しました。当社は、これからも、多様な個性が力を合わせて、自分たちらしくお客さまや社会とつながる企業であり続けます。

※性の多様性・LGBTQ+の権利やプライド（誇り）を祝い、差別や偏見のない、公平で平等な社会を目指す啓発月間

詳しくはこちら

株主優待制度の導入のご案内～Coke ON®ドリンクチケットを用いた株主優待～

当社は、より多くの株主のみなさまに、中長期的に当社株式を保有していただくこと、ならびに、当社およびコカ・コーラ社製品のさらなるファンになっていただくことを目的に、Coke ON®ドリンクチケットを用いた株主優待制度を導入しました。保有株式数および保有期間に応じて、Coke ON®ドリンクチケットを贈呈いたします。

●対象となる株主さま

2025年中間	2025年6月30日を基準日とする株主名簿上で、**当社株式100株以上を保有いただいているすべての株主さま**
2025年期末以降	2025年期末以降は、毎年6月30日または12月31日を基準日とする株主名簿上で、**当社株式100株以上を半年以上継続して保有いただいている株主さま**

※半年以上継続して保有いただいている株主さまとは、毎年6月30日または12月31日を基準日とする当社株主名簿に、同一の株主番号で半年以上連続して100株以上記載または記録されている株主さま（3月31日、6月30日、9月30日、12月31日を基準日とする株主名簿に、優待基準日から遡って同一の株主名簿に連続して3回以上記載または記録されている株主さま）といたします。

●株主優待の内容

	2025年中間		2025年期末以降	
	継続保有期間 3年未満	継続保有期間 3年以上	継続保有期間 半年以上3年未満	継続保有期間 3年以上
100株以上 1,000株未満	ドリンクチケット 5枚	ドリンクチケット 10枚	ドリンクチケット 5枚	ドリンクチケット 10枚
1,000株以上	ドリンクチケット 10枚	ドリンクチケット 20枚	ドリンクチケット 10枚	ドリンクチケット 20枚

※株主優待チケット1枚で、Coke ON®ドリンクチケット5枚分をダウンロードすることができます。
※継続保有期間3年以上とは、毎年6月30日または12月31日を基準日とする当社株主名簿に、同一の株主番号で3年以上連続して100株以上記載または記録されている状態（3月31日、6月30日、9月30日、12月31日を基準日とする株主名簿に、優待基準日から遡って同一の株主名簿に連続して13回以上記載または記録されている状態）といたします。

●発送時期：毎年6月30日または12月31日から3ヵ月以内に発送予定

●お問い合わせ先：コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールディングス 株主優待事務局
TEL：0120-179-515 (10:00～17:00：土日祝日を除く)

Coke ON®について
https://c.cocacola.co.jp/app/
詳しくはこちら

Coke ON®アプリの使い方
https://c.cocacola.co.jp/app/howto/index.html
詳しくはこちら

※「コカ・コーラ」および「Coke ON」は、The Coca-Cola Company Limitedの登録商標です。